

## 編集後記

日本人は四季折々の豊かな自然の恩恵を受けて固有の文化を育んできました。しかし、ここ数年来、夏季の酷暑や季節外の豪雨など、異常気象を通して地球環境の変化を実感するようになりました。この自然環境の変化は心身への影響があつてしかるべきです。心身科学は健康をキーワードとして“こころ”と“からだ”に関わる研究をすすめています。大きく変化する時が発想の転換期であり、心身科学研究を飛躍させるとおもいます。

心身科学紀要第12号では、投稿数は昨年と同じ12報となり、このうち、大学院生の報文3編が掲載されています。若い力も結集することにより、心身科学に関する多様な研究の一層の進展が期待できます。心身科学紀要の原著論文には査読がありませんので、論文を読んでいただきました皆さま方からの多数のご批判を頂戴できれば幸いです。(E. S)

平成28年12月1日 印刷 (非売品)  
平成28年12月10日 発行

愛知学院大学論叢 **心身科学部紀要** (第12号)

編集責任者 千野直仁

発行者 愛知学院大学心身科学会

〒470-0195

愛知県日進市岩崎町阿良池12

電話 0561(73)1111 内線3305

印刷所 (株)あるむ

〒460-0012

愛知県名古屋市中区千代田3-1-12

電話 052(332)0861